

令和4年度建設業の担い手確保・育成の推進について

1 要旨・目的

地域の持続的な発展と安全・安心の確保を図るため、将来の建設業を担う次世代への魅力発信や技術者育成等の建設業者支援の取組により、建設業の担い手の中長期的な確保・育成を推進する。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、延期や中止等対応が変更になる可能性がある。

2 現状・背景

地域の建設産業を担う建設事業者は、就業者の高齢化や若者等の新規就業者が定着しないことなどから担い手不足が深刻化している。

3 概要

(1) 学生向け魅力発信・就職支援の取組

建設業界に興味を持ち、入職の契機としてもらうため、次の事業を実施する。

ア 建設企業ガイダンス（令和5年1月(予定)）

土木系学科及び建築学科に所属する就職活動間近の高校生を対象に、建設企業が一堂に会し、各企業の紹介や建設産業の現在の姿を伝える。

参加予定校
県立広島工業高等学校，県立福山工業高等学校，県立宮島工業高等学校 県立西条農業高等学校，県立庄原実業高等学校，県立府中東高等学校

イ 土木系学生向け説明会

若手技術者との意見交換や工事現場見学を通じた説明会を、土木系高校等の要望に応じて開催する。

開催予定時期	実施予定校
令和4年6月頃 (調整中)	県立広島工業高等学校，県立福山工業高等学校， 県立宮島工業高等学校，県立西条農業高等学校， 県立庄原実業高等学校，広島工業大学専門学校

ウ 建築科学生向け現場見学会

若手技術者との意見交換や工事現場見学を通じた説明会を、建築科を有する高校等の要望に応じて開催する。

エ 女子学生と女性技術者との交流会

女子学生と建設業界で活躍する女性技術者が、気軽に意見交換できる交流会を広島市内で開催する。

(2) 小中学生等向け魅力発信の取組

未就学児や小学生等の次世代への魅力発信のため、次の事業を実施する。

ア ひろしま建設フェア 2022(令和4年10月15日(土))

広島マリーナホップにおいて、業界団体と連携して建設フェアを開催する。

【内容】

業界団体等によるブース展示（重機試乗、専門工事体験等）

イ 小中学校出前講座・現場見学会

小中学校出前講座を実施し、公共事業や建設業のイメージアップや理解浸透を図る。

【内容】

- ・建設業の魅力向上をテーマとした説明
- ・現場体験・見学

ウ 図書館での建設業魅力発信展示

主に子供向けの資料の配布や、建設重機や土木構造物、建築物等の魅力に関する絵本・図鑑等の図書の展示を、福山市立図書館を巡回して実施する。

(3) 建設業者向け人材確保育成

建設業界への定着と更なる活躍の支援のため、次の事業を実施する。

ア 若手技術者セミナー(令和4年7月)

若年者の離職対策として、オンラインセミナーを開催する。

イ 技術者育成セミナー(令和4年8月)

技術者を対象として、オンラインセミナーを開催する。